

# B.C. Skyroof Dome Tent

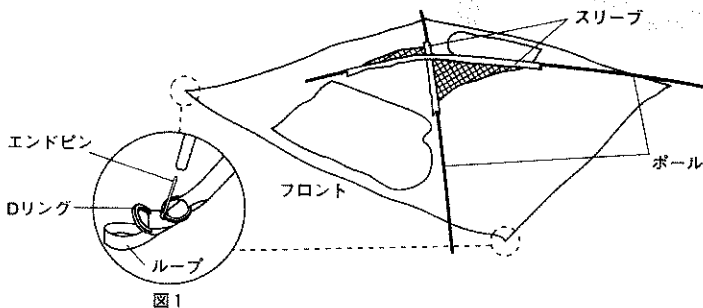
この度はB.C.スカイルーフドームテントをお買い上げいただき誠に有難うございました。  
テント設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。  
また、石や木の枝等、テントを傷つけるおそれのあるものは、あらかじめ取り除き、整地してから設営してください。

## セット内容 お出掛けになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

- 本体 (インナーテント) 1張
- フライシート 1張
- メインポール (FRP、グレー) 2本
- リッジポール (FRP、ブラック) 1本
- 自在ロープ (3m) 2本
- 自在ロープ (2.5m) 4本
- STピンペグ 14本
- ハンマー 1ヶ

## 設営手順

### STEP 1 インナーテントにポールをセットする



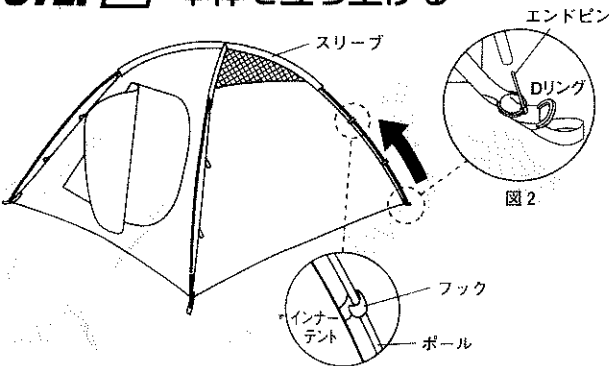
①インナーテントを広げ、メインポールを伸ばします。

**△注意**  
ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んで下さい。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

②メインポールをクロスするスリーブに通します。  
③ポールの先端をフロント側のエンドピンに差し込んで下さい。(図1)

**△注意**  
ポールは引っ張らず必ず押し入れてください。

### STEP 2 本体を立ち上げる

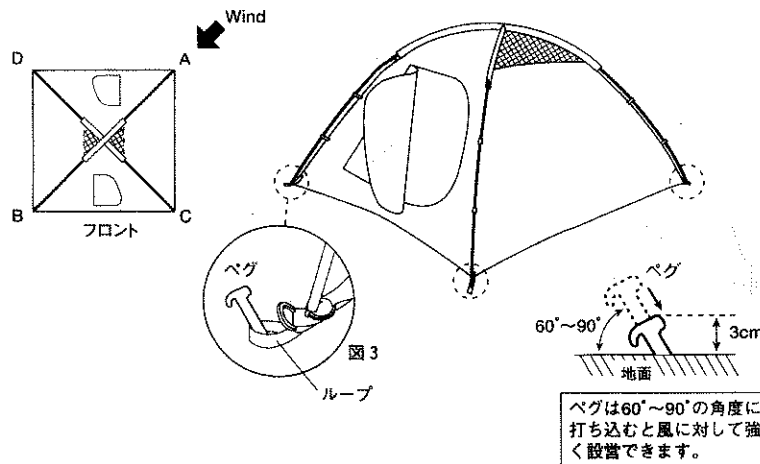


①出入り口は空気が入りやすいよう、あらかじめファスナーを全開しておきます。  
②スリーブを持ちながらメインポール2本を同時に押し入れます。

**△注意**  
スリーブを持たずに押し込むとポールが折れたり本体がやぶける事があります。2人以上で行って下さい。

③立ち上がったらバック側のエンドピンにポールを差し込みます。(図2)  
④インナーテントに付いているフックを各ポールに掛けます。この時に手をはさまない様気を付けてください。(図3)

### STEP 3 設営位置を決め四隅をペグで固定する

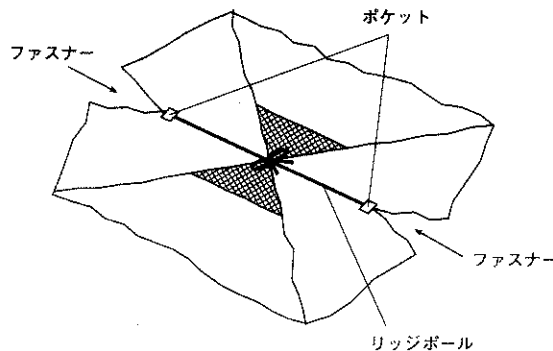


①図のように四隅のループを風上より順に(A~D)対角線にペグ打ちしてインナーテントを固定してください。(図3)

**△注意**  
入口は風上に向けると風の影響を受けにくくなるので、全体の(テント、タープ等)レイアウトをあらかじめ決めてからテントを固定してください。

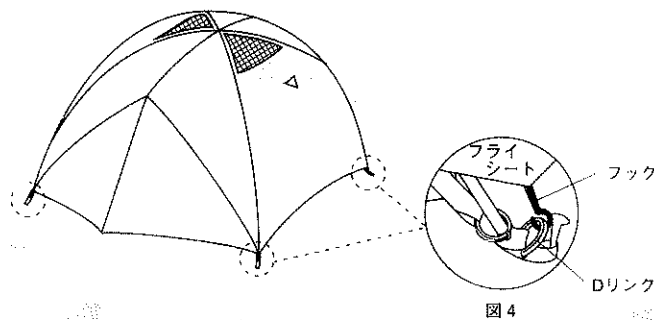
ペグは60°~90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

### STEP 4 リッジポールをフライシートにセットする



①フライシートをウラ返しにして、前室のファスナーを開けます。  
②リッジポールを伸ばして、ウラ返したフライシートに取り付けます。  
③両端をポケットにセットして、センターを結びます。

### STEP 5 フライシートをインナーテントにセットする



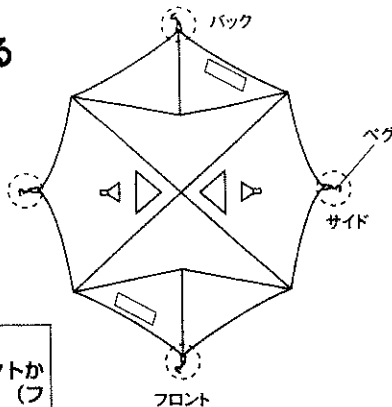
①フライシートをインナーテントにかぶせます。  
②フライシート端に付いているフックをインナーテントのループについているDリングに掛け(図4)、フライシート内側にあるヘルクロテープをメインポールに止めて固定します。

## STEP 6 フライシートをペグで固定する

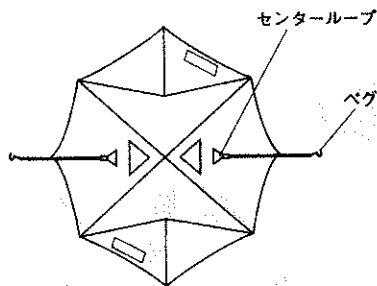
**注意**  
フライシートのファスナーは閉じてから行ってください。

①フロント、バック、サイドの順に、フライのループをシワがなくなるように外側に引っ張り、ペグで固定してください。

**注意**  
とくに、サイドのループは、インナーテントから十分離れたところで、固定してください。(フライがインナーテントに接触すると結露などでインナーテントが濡れることがあります。)

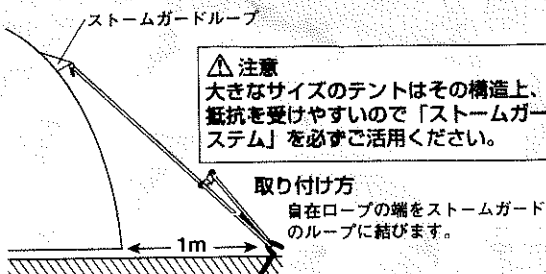


## STEP 7 センターループとストームガードシステムの活用



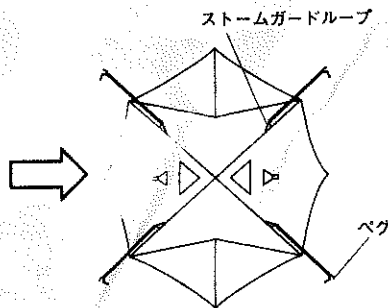
①フライシートの両側面にあるセンターループに自在ロープを結び、図のようにペグで固定します。

テントの安定性を高め、フライとインナーの接触を防ぎます。



**注意**  
大きなサイズのテントはその構造上、風の抵抗を受けやすいので「ストームガードシステム」を必ずご活用ください。

**取り付け方**  
自在ロープの端をストームガードのループに結びます。

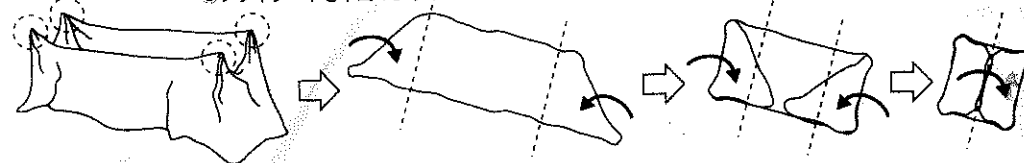


②上・左図の要領にて4カ所にロープをセットし、本体から約1m離れた位置にペグ打ちして固定します。  
③自在をしめあげて、ポールが前後左右に大きく動かなくなるよう調節してください。

## 撤収手順

### STEP 1 フライシートをたたむ

①フライシートを固定したペグ、リングに掛けたフック、内側にあるベルクロテープ、リッジポールをすべて外して、フライシートをインナーテントから取り外します。  
②フライシートを下図のようにしてたたみます。



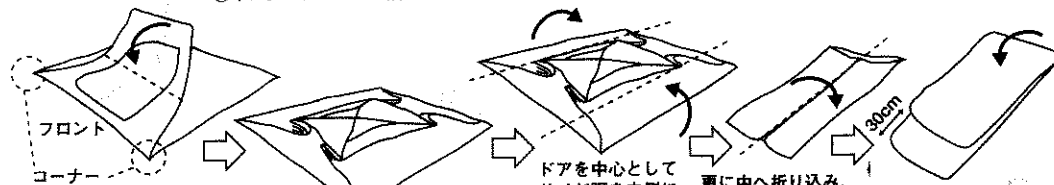
前後の屋根の四隅を持って、中央を折り込みながら半分にする。

両端を中へ折り込んで長方形にする。

長方形を更に中へ折り込み、1/4のサイズにたたむ。

### STEP 2 インナーテントをたたむ

①インナーテントに付いているメインポールを外します。  
②インナーテントの四隅をきれいに広げ四角形にしてから、下図のようにしてたたみます。



コーナーをおさえながらスリーブの端を持ってドア面をきれいに伸ばして外側へ折りたたむ。

同様に後部ドア側とサイド面も全て同様に折りたたむ。

ドアを中心としてサイド面を内側に折りたたむ。

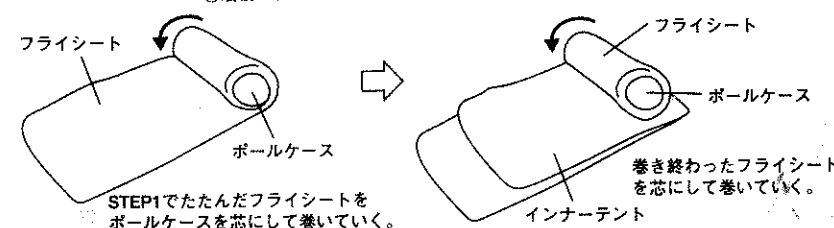
更に中へ折り込み、1/4のサイズにたたむ。

たたんだインナーテントを30cm程ずらすようにして縦にたたむ。

**注意**  
インナーテントは汚れをふき取り、十分に乾かした状態で収納して下さい

### STEP 3 ケースに収納する

①ポールを全てポールケースに収納します。  
②最後に、フライシートとインナーテントを下図のように巻いて、キャリーバッグに収納します。



STEP1でたたんだフライシートをポールケースを芯にして巻いていく。

巻き終わったフライシートを芯にして巻いていく。

**注意**  
固く巻かないとキャリーバッグに入らない場合があります。

#### 取扱上の注意

●テント内での火気の使用は危険ですのでお避けください。また炎から離れたところに設置してください。●テント内と外の気温差が高い時、テント内に水滴が生じることがありますが(結露)これは水漏れではありません。窓をあけるなど換気を行なうことで軽減できます。●台風・暴風雨の際は危険ですのでテントの使用はお避けください。

#### 収納・保管の注意

●ご使用後は汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。濡れたままの状態での収納すると色うつぎがあります。●生地や破れなどは生地のリペアーキットで補修が可能です。パーツ交換や本格的な修理が必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。